



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2016年 富士五湖クラブ 7月プリテン 第140号

国際会長：Joan Wilson (カナダ)

「私たちの未来は、今日より始まる」

アジア地域会長：Tung Ming Hsiao (台湾)

「ワイズ運動を尊重しよう」

東日本区理事：利根川 恵子 (川越)

「明日に向かって、今日動こう」

あずさ部長：浅羽俊一郎(東京山手)

「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」

富士五湖クラブ会長：原 俊彦

『一人ひとり持ち味を出して輝こう！』

会長	原 俊彦
副会長	茅野信雄
副会長	望月 勉
書記	後藤明久
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	小池亦彦

7月第1例会 キックオフ例会
2016年7月8日(金) PM8時～
於：ふれあいセンター

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、議事
- 5、諸報告
- 6、閉会点鐘



2016 - 2017 年

会長 原 俊彦
富士五湖クラブに転会して6年目、ようやく(?)
クラブ会長のお役が回っ

て来ましたが、昨年2名の退会者を出した為メンバー数は設立以来最も少ない合計11名となってしまいました。そのため今年度は会員増強がいよいよ待ったなしの状況と成って来ました。ただ、幸いな事に何時も例会に出席しクラブのイベントにも出席を欠かさない実働メンバーの顔ぶれは今期も変わらない為、それぞれが持ち前のパワーを従来通り発揮してくればクラブ運営にはさほど影響はないと思っています。クラブの活動としては、「第7回フライングデスク大会」と「第14回富士山例会」の2大イベントに加え「伊豆高原での移動例会」「京都洛中クラブとのDBCを前提とした交流」「御殿場クラブとの相互訪問」・・・など一年を通じて笑顔の絶えない楽しいクラブ作りを目指していきたいと思っています。そして最後にクラブメンバー全員の最も大きな願い・・・それは「望月さんの1日も早い回復」です。

6月のデータ

会員数	13名
例会出席	11名
例会出席率	85%
ニコニコBOX 累計	34,751円

今月のハッピーバースデー

7月18日 後藤明久さん

7月30日 望月 勉さん

おめでとうございます。

アニバーサリーはが該当がありません

第19回東日本区大会 in 長野

後藤明久

日程；2016年6月4日～5日(土日)

参加者；小池、原2、茅野、後藤2

場所；長野市若里臣民文化ホール／ホテルメル
パルク長野

富士五湖クラブは受付と弁当配布の担当ということもあり、6月4日土曜日9時に長野に着く予定になりました。後藤2が朝5時に出発、望月号をお借りして、小池会長宅を回り、中央道双葉SAで茅野さんと合流、途中朝食をとりながら、予定通り会場に到着。すでに甲府クラブなどあずさ部の面々が受付していました。我々もスタッフ用ピンクシャツを着てご来場の方々を楽しく話しかけながら、お迎えしました。時間になり、弁当が到着、早速受取と配布を始めました。代議員会、ユース、主事、メネット各会場に配布したのち、片付けまでの間、弁当を食べました。なかなかおいしかった。但し、スタッフ用弁当が40ほど足りないことが判明、長野のスタッフもわからず、甲府の丹後次期会長の機転で買い出し、何とかスタッフ全員食べられました。小さな事件でした。会場片付けも頼まれていましたが、どうするかの指示はなく、悩みました。後藤2、茅野メンと長野クラブのサポートの方々2名と、市民文化センターの職員と共に何とか片付けできました。大会のバナーセレモニーは始まっていたのであわてて会場に行き、やっと小池会長を見つけ写真撮影しましたが、あっという間のバナーセレモニーでした。オープニングセレモニーで長野少年少女合唱団の歓迎の歌がありましたが、片付けで見ることではできませんでした。スタッフらしく働いて汗びっしょりでした。

定刻で13:00より、渡辺東日本区理事による開会点鐘で始まり、ワイズソング&ワイズの信条を唱和して、塩入メンの開会祈祷、塚田メン(元長野市長)の歓迎の言葉、来賓として加藤長野市長、島田日本YMCA同盟総主事、エドワード・オンアジア地域会長、遠藤西日本区理事の挨拶と続き、メモリアワーで今年度なくなったワイズメンを偲びました。こんなにも多くの仲間がいなくなったと皆しみじみとしていました。



東日本区アワー(1)で、渡辺理事より理事挨拶と年次報告があり、仙洞田書記より年次代議員報告がありました。次々期理事に東京武蔵野多摩クラブの宮内友弥さんが正式に承認されました。全部長、メネット委員長報告がありました。あずさ部の標部長からは各クラブの活動報告と部LT活動などの紹介がありました。岩本次期西日本区理事、日本YMCA同盟の岩永氏より熊本地震報告があり、支援に対するお礼と今後も継続した協力を要請しました。

休憩をはさんで、長野プレゼント「ワイズにひかれ 善光寺」があり、福島メンの解説で善光寺の僧上を中心とした天台声明を聞きました。日頃聞くことのない秘中の秘の声明も聞き、不思議な感覚を覚えました。その後、善光寺参りの絵解き口演を小林玲子・竜太郎親子から面白おかしくききました。善光寺を多くの地域に広める為の素晴らしい工夫があり感心しました。最後に吹奏楽団「夢」を深沢武夫さんの指揮で会場も一緒に歌いました。汽車ポップや夕焼け小焼けなど、懐かしい親しみある歌と一緒に歌い、楽しみました。定刻になり、終演となり、晚餐会場のホテルメルパルクに移動となりました。

富士五湖クラブの面々は、スマイルホテルにチェックインしてから、晩餐会場に移動しました。江夏メン小林メネットの司会で**晩餐会**が始まりました。善光寺木遣で開会、森本実行委員長の挨拶、福島メンの仏教式の食前感謝を皆で唱和しました。越智京子さん、渡辺喜代美さんに続き、3代目マドンナとして利根川次期理事の乾杯で晩餐会開始です。てんぷら屋台、そば屋台も出て大行列でした。食事もおいしく、最後には握り寿司も出て満足、素晴らしい一言でした。飲み物も豊富でビール・ワイン、日本酒、ウイスキーなど十分ありました。晩餐会から原さん夫妻も合流して、大いに盛り上がりました。



一緒にの席の御殿場クラブの皆さんと…

フォークデュオスペシャルとして長野の岡村、中村コンビと大野次々期西日本区理事が大会に花を添えました。次年度の川越大会のアピールなどがあり、定刻でお開きとなりました。

6月5日日曜日、早朝散歩はパスして、原夫妻は聖日礼拝に参加、9:30より、若里市民文化センターで**東日本区アワー(2)**が始まりました。各事業主任の報告と表彰式がありました。伊東クラブの堀口正作メンが東日本区奈良傳賞を受賞、CS 特別賞、最優秀クラブ賞とも伊東クラブが受賞、さすがでした。富士五湖クラブも、ユース事業 YIA 努力賞を頂きました。フライングディスク大会でユースに寄り添っているとの評価でした。今後もユースを例会やイベントに誘って将来につなげていきたいと思います。

渡辺喜代美元理事による司会で理事引継式と役員交代式がありました。青木元国際会長による司式で渡辺理事から利根川新理事へ理事バッジの引継が行われ、渡辺理事には記念のギャベルが渡

されました。部長・事業主任などの交代式が行われ、利根川新理事による、部の強化を継続するなど力強い所信表明、新役員の紹介・太郎旦那の披露もありました。礼拝献金・熊本地震への募金の報告と献金が行われました。その時に、われらが原俊彦メンが、昨夜の2次会で余分に集めた分11000円ほどをあずさ部有志一同として壇上に上がって渡辺理事に手渡し、拍手喝采を浴びました。どんどん2次会してくれと^^

閉会式で大会旗を甲府クラブから川越クラブに引き継がれ、ホストクラブ旗が甲府クラブから川越クラブに手渡されました。長野クラブの面々が壇上に上がり、大会の御礼の挨拶をして、YMCAの歌を全員で合唱して、渡辺理事の閉会点鐘で大会終了となりました。

折角の機会ですので、長野で『蕎麦』を食べなくてはと思い、湯田メンの紹介のバスターミナル地下の「草笛」でおいしく頂きました。中盛りを頼んだ小池さん、茅野さんも驚きの量でがつつり食べました。そこで長野クラブの小林夫妻と長男とも会いました。

一緒に観光をということで、長野インターそばの『松代城と真田邸』を見学しました。松代城では以前に望月さんと来たとの事でした。現在は、NHK 大河ドラマの影響で大変にぎわっていました。真田の子孫が暮らしていて昭和になって長野に寄贈した「真田邸」は、さすがお殿様が住んでいた屋敷でした。お殿様の通る所と家来の通るところが違うなど驚きの造りでした。



ボランティアガイドの方が案内してくれたので、興味深く回れました。「殿、利息でござる」の撮影の場所もあり、おーここだと叫んでしまいま

した。中ではNHKの展示場所もあり、そこは撮影禁止ですが、あとは自由とのことでパシパシヤしました。戦時中に少しでもわからないようにと廊下の壁などを黒く塗った後もありました。爆撃を避けるためとの事、効果があったのかどうか？風呂は湯船でなく、流しただけとのことで、トイレは着物が汚れないように後ろ側に枠が付いていたのが印象的でした。障子の厚みが違ったり、ふすまにも透かしが入っていたりと驚きました。庭からは、戦時中大本営用の地下壕の小山も見えました。現在、真田会があり、子孫が（今は真田信之から14代目）祭りの時の真田本人になって盛り上げているとの事です。本当にじっくりと真田邸を楽しみました。また大河ドラマが楽しくなります。

見学終了後、すぐそばの甘味処であんみつなどを堪能して帰路につきました。

茅野信雄

今年も東日本区大会が6/4-6/5に開催されました。長野での本大会は、例年の大会の中でも特に思い出深いものになりました。日頃、お寺に縁がなく、お坊様に会う機会もない私でなくても、今大会のアトラクションである善光寺のお坊様たちの声明を聞ける機会はそう多くないと思います。特に、今回の様に大人数の声明は、非常に高尚な趣があり、素晴らしいものでした。

一年に一回のこの大会に参加すると、多くの仲間がいて、それぞれのクラブが様々な奉仕活動に励んでいることを実感します。それが、次年度の活動のエネルギーになる気がします。

2016年6月第1例会

日時；2016年6月7日（火）午後8時～9時50分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；小池、原 2、後藤 2、三浦、武藤+マキちゃん、望月(喜)

小池会長遅れで、原副会長から京都洛中クラブの大野 DBC 委員長よりのメールの紹介を兼ねた始めの挨拶で開会した。

① 6/4-5(土日)長野区大会報告（参加者からひ

と言つつ）

弁当配布担当したが、細かい段取りのミスがあったが、無事終わった。何といたっても料理が良くて素晴らしかった。恒例の3次会まで行って楽しかった。2次会ではあずさ部で18名ほど集まり、盛り上がった。

『ユース事業 YIA 努力賞』を頂いた。《若者に歩み寄ろうぜ》という方針に沿ったフライングディスク大会が評価されたものです。健大生や堀内先生夫妻が参加したことが良かった、次へ拡大してつなげてほしいとの事です。

② DBCについて；京都洛中クラブ：原さんが西日本区大会に参加して話し合い、富士山例会などに招待してゆったりの交流を進めていく。

御殿場クラブ：今後も互いに訪問して交流を進める。合同例会を組んでみる。

③ 6/11(土)チャリティラン；小池、原 2、後藤 2。献品；FUJIDASのTシャツ5枚（小池寄贈）

④ 次年度方針作成 >会長；原俊彦。会長報告（小池）

今年度報告次期方針；CS：三浦。ブリテン：原(淑)。DBCIBC：原俊彦。富士山例会：後藤明。

⑤ 次年度例会日程；原則第2金曜日、第4金曜日とする。

⑥ 行事予定 8/20(土)納涼例会、9/24-25(土日)富士山例会、1/13-14(金土)新年例会 伊東移動例会 10～11月で検討してほしい（後藤）

⑦ 6/18(土)定期総会&御苦労さん会；場所イルバッコビズ 3000円会費(三浦予約)

参加；小池、原俊、後藤 2、三浦、武藤。

確認 >茅野、望月(喜)、長田

原俊；17:55 富士急ハイランド(後藤)

第19回山梨YMCAチャリティラン

2016年6月11日(土) 小瀬スポーツ公園

参加者：小池、原2、後藤2

第19回山梨YMCAチャリティランが小瀬の補助競技場で開催されました。

後藤号で原夫妻、小池会長を乗せて一路小瀬へ陽がサンサンと好天気にも恵まれての54チームの参加でした。富士五湖クラブは今回もフライングディスク体験会の補助ということで協会の方々のお手伝いをしました。表彰式では小池会長も表彰のお手伝いをしました。



表彰式、ラッフル抽選会が終わり、蒸し暑い甲府を脱出！途中のコンビニで買って食べたアイスがとってもおいしかった。関係者のみなさま、お疲れさまでした。

6月第2例会(定期総会)

日時；2016年6月18日(土)午後6時～10時

場所；富士河口湖 イルバッコビス

参加者；小池、原俊彦、後藤2、望月(喜)、三浦、茅野、少し遅れて武藤

万国旗を飾り、富士五湖バナーを立てて、鐘とギャベルを準備して、小池会長の開会点鐘で今年度最終例会の開始です。レストランの個室ですが、他のお客様もいるので、ワイズソング&ワイズの信条を小声で唱和。小池会長のあつという間の一年でした。久しぶりのギャベルで点鐘です。それでは、最終例会を始めますと挨拶がありました。今回は、久しぶりの食事がありますので、1時間で例会、その後打ち上げとの手順です。定期総会

も行ないますので、スピードを持って集中審議しました。



【2015-2016年度定期総会】

司会の後藤明の開会宣言で開始、小池会長のあつという間の一年でした、この間、キックオフして、富士山例会、伊東移動例会、滋賀のDBC交流会、新年例会、チャリティラン・・・もう終わりです。何度、ギャベルで鐘を鳴らしたか。それでは、定期総会宜しくお祈いしますと挨拶がありました。議長は恒例で小池会長が就任、司会より総会成立報告で、富士五湖クラブ会則第9条第4項(総会は正会員の過半数で成立する)により、現在会員14名中7名で総会は成立すると報告、小池会長の総会成立宣言があり、議事に入った。

2015-2016年度事業報告(小池会長)

厚木の大会で多くのワイズメンとあったと思きや、長野大会また多くの方々にお会いしました。今期は最善を尽くすを主題に掲げましたが・・・7月のキックオフ例会、納涼例会、富士山例会、クリスマス例会、各クラブの周年例会、琵琶湖の合同例会、伊東の移動例会、ノミニュケーションに始まりチャリティランで終わった一年でした。ただ言えるのはどれもより多くの繋がりがあったことです。このツナガリやコーディネーター的な事が、これからの社会ワイズにも必要と感じた一年でした。次期原会長にバトンを渡し、新たな富士五湖らしさを出せたらいいなと思います。一年間有難うございました。

2015-2016年度委員会別事業報告(異論なく承認された。)

- ・CS委員会；第6回フライングディスク大会は昨年より増え、90名を超えるエントリーがあり、またワイズの協力、健大生、堀内弁士夫妻の協力があり、ユースとワイズと障害者の不思議なパワーを感じた良い大会でした。
- ・BF委員会；使用済み切手収集を行なった、次年度も収集する。

- ・EMC 委員会；納涼例会、新年例会、伊東移動例会を盛大に行い、他クラブとの交流も進めました。ただ、休会者2名を出してしまい、非常に厳しい状況です。さらなる会員増強が必要です。
- ・富士山例会委員会；第13回富士山例会は、天気にも恵まれ、馬返しから佐藤小屋までの登山から始まり、50名もの大バーベキューもできた。標あずさ部長の公式訪問、富士登山1330回の佐々木茂良さんの卓話、オプションの船津登山道バスコース歩きなど、充実した2日間でした。多くのワイズや協力者を得て、あずさ部、東日本区を超えた交流とできた。今後につなげたい。
- ・青少年Yサ委員会；ふくろうキャンプ、山梨Yバザーでおもちゃ屋さん出店、チャリティランは小池会長提供の Fujidas T シャツ5枚の協賛とフライングディスク体験会に協力した。
- ・ブリテン委員会；今年度はブリテン記事担当を第1例会でお願いしました。記事と写真を一緒に載せたのでわかりやすく良かった。次年度も指定した締め切りを守って協力お願いします。
- ・クッキーファンド；特製の豆もちを作って販売、ファンドに繰り入れた。好評だったので続けていきたい。新しい商品づくりも進めていきたい。
- ・DBC 委員会；草津、甲府21とのトライアングルを目指したが不調で終わった。次年度は京都洛中クラブとの交流、ご近所の御殿場クラブとの交流を推進する。

2015-2016 年度会計決算報告が武藤会計より

《支援募金明細》茨城水害支援、東山荘100年募金、東日本大震災支援（各7000円）
熊本地震支援金30000円（クラブとして会計よりYサ委員会項目で支出）
熊本地震支援募金30556円（フライングディスク大会で募金、会計に含めず）

*単年度赤字決算となってしまったが、CS、BFのみならず、すべての項目の寄付・協賛をしたこと。各地の災害支援金を出したことによるものが大きい。会計決算は全会一致で承認された。新役員選出で、原俊彦新会長が承認され、新年度の活動方針が示された。原新会長の発言で、新役職として【事務局長 後藤昭子】を提案、承認された。

新年度役員構成

会長	原 俊彦
副会長	望月 勉
副会長	茅野信雄
書記	後藤明久
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	小池亦彦
担当主事	中田久仁
事務局長	後藤昭子

委員会別事業計画

- ・CS・Yサ・ユース（三浦）；第7回フライングディスク大会郡内大会の開催、健康科学大生とのつながりを継続し、多くの学生ボランティアの参加の働きをしていく。
- ・BF・TOF 委員会；使用済み切手の収集、2月例会で Time of Fast 断食の時の理念の浸透を図る。
- ・EMC 委員会；目標4名、スタンディングクラブを目指す。富士山例会などにクラブ外の知人友人にアプローチして参加協力してもらう。イベントを参加交流型にして有効利用する。例会運営のテコ入れを図り、例会の活性化を進める。参加者の全員が発言する例会運営を進める。
- ・DBC/IBC 委員会；京都洛中クラブとのDBC締結の前提で交流を進める。御殿場クラブとの合同例会などを企画して交流を進める。当面はIBCまでは手が回らないのでDBC締結を目指す。
- ・ブリテン委員会；「あれやこれや」の順番が、中田主事をいれて12人なので当番表に従い寄港する。毎月第1例会までに発行できるように担当を振られた方は、指定された期日までに原稿提出する。
- ・広報委員会；クラブ内外の情報発信と周知を進める。メディアへの積極的な広報をはかる。後藤昭子CS主査と連携してあずさ部内外にも情報発信していく。
- ・富士山例会委員会；9月24～25日（土日）の第14回富士山例会の準備運営。ブリテンや他クラブの集まりなどで広報していく。第1回あずさ部評議会にチラシ作って宣伝する。
- ・クッキーファンド委員会；（三浦）イベントご

とに豆もち販売などを進める。

2016-2017 年度行事予定

今年度は、原則第 2 金曜、第 4 金曜日の例会とする。

7/8 (金) キックオフ例会

7/16 (土) あずさ部第 1 回評議会、東京西クラブ 40 周年記念例会。

7/17 (日) 東京多摩みなみチャーターナイト
納涼例会は 7/30 (土) とする。8/19 (金) 8 月例会に変更。

9/24~25 (土日) 富士山例会

10 月の東山荘完成後、御殿場クラブと、こけら落とし合同例会を企画する。

10/22 (土) あずさ部会

11/3 (祝) 山梨 YMCA バザー

11/26~27 (土日) 伊東移動例会を企画、須藤さんに確認。

12/3 (土) 山中湖クリスマス合同例会 (東京サンライズ)

1/13~14 (金土) 新年例会

2/4~5 (日月) 東山荘にて東西ワイズ交流会；
日程については再確認する。

2/11 (土) あずさ部第 2 回評議会

3/4~5(土日) 次期会長・部役員研修会

4 月 山中湖ワーク (東京サンライズとの合同例会)

4/22 (土) 第 7 回フライングディスク大会、パインズパーク草刈り整備

5/13 (土) あずさ部第 3 回評議会

6/3~4 (土日) 第 20 回東日本区大会 (ウエスタ川越)

6/24 (土) 6 月最終例会 (定期総会)

5 月又は 6 月 第 20 回チャリティラン

3 月から 5 月の例会で卓話を、青少年センターや原さん別邸をお願いして企画する。

2016-2017 年度会計予算案

イベントが多く、予算は厳しいが、例年並みに組んだ。出来れば、予算どおり 4 名増員してほしい。会費は、現行 60000 円/年を 48000 円に減額を引き続き延長する。夫婦会員は 90000 円/年

行事予定、予算案、会費減額延長とも承認可された。

すべての議事が終了し、小池会長の最後の閉会点鐘で総会、最終例会が終了となった。

ここからは、イルバッコビスの美味しい料理が次々に出され、メンバー間の親睦が図れた。

話が盛り上がり、10 時を回ったところで懇親会終了として解散となった。小池年度お疲れ様でした。

メンバー新年度の抱負

☆望月 勉…来期の目標 すっかり弱り、どこにも出られない体を少しでも元に戻したいと思います。今は気力さえなく、自分が自分ではないような状態を、時間をかけて少しずつ良くしていきます。富士五湖クラブの皆さん、もう少し時間を下さい。いつか元の望月になり、カムバックしたいと思います。

☆武藤五子…今年も半年が過ぎワイズの新年度がやってきました。毎年、無理せずに楽しく出来る事に取り組みせていただいています。また今年も楽しい出会いがあり、私の知らない世界の話を聴くのを楽しみにしています。大きな事は出来なくても何か皆さんの力になればと思います。また一年よろしく願いいたします。

☆原 淑子…今年度は実質 11 人での出発になり、富士五湖クラブの行事を行うのに、中々厳しくなりました。メンバーの人数を増やす事が今年の重点になると思います。しかし、そう容易く入会して頂く方が見つかるかどうか・・・。

一つの案として、今現在休会されている方々や、興味が有るが直には、と言う方に富士五湖クラブのサポートメンバーになって頂き (会費は無しとか) 都合が付く時にプログラムに参加、お手伝いをして頂く。活動に納得されたら、入会して頂く、と言うのは如何でしょうか？

勿論、最初から入会をお願い出来たらベストなのですが。西日本区大会で、京都洛中クラブの皆様にお会いして来ました。会話も弾み楽しい時間を持ってました。DBC として、良い方向へ行けたらと思います。今年も東京サンライズクラブ、御殿場クラブと親交を図る。他にも機会が有ったら、他クラブとの交流も。

☆望月喜代子…毎年同じようですが、沢山のクラブ訪問をしたいと思っています。今年は今のところ主人の体調がすぐれませんが、早く良くなるようそちらに専念しますので、良くなったらまた二人で積極的に出席したいと思います。もうしばらく暖かく見守ってください。

☆三浦洋美…第7回障害者フライングディスクの更なる飛躍の為に力を注ぐと共に、若い力を昨年以上に増やして行く為に努力していく。
また、多くのワイズメンとの交流も無理の無い範囲で私なりに頑張っていきたいと思っています。

☆後藤明久…望月さん不調の中、休会2名で、11名+中田主事という、創設以来の最低人数でのスタートです。恒例の特別例会をこなすのも大変な状況ですが、ユースのみならず、知人友人にも声掛けして、皆が一丸となって進んでいけば、良い結果になると信じます。CSのみならずEMCにも力を入れたいと思います。

☆acco…新年度も事務局として、ブリテン編集員として、またあずさ部のCS事業主査としての役割が増えました。楽しいクラブ活動、部活動を目指してがんばりましょ!!

富士五湖クラブの思い出

長田洋二

短い間でしたが参加できた行事が少なかったのですが、フライングディスク大会と富士山例会に参加できました。

・フライングディスク大会では参加してくれた人たちが一生懸命で、楽しみながら素晴らしい笑顔を見せてくれました。企画したクラブの方々の温かさ、優しさが感じられ大変素晴らしい行事だと思います。永く続けられることを願います。
・富士山例会では、各クラブから多数の参加をしてもらい他では出来ない交流が出来たと思います。富士五湖クラブ自慢の富士山で参加いただいた各クラブの人たちにロケーション自慢や、BQ味自慢をし自分の自慢のようにしていたことが恥ずかしくもあります。

短い間でしたが富士五湖クラブ皆様にはお世話になるばかりで、何もお役に立てなかったことお詫言びします。ワイズメンズクラブの活動は素晴らしい事だと思います。これからも益々ご活躍されることを祈っています。ありがとうございました。

第19回西日本区大会に参加して

<京都洛中クラブとの交流第一歩>

原 俊彦

6月最後の週末、本当に何年か振りかたで大阪に行ってきた。第19回西日本区大会で京都洛中クラブの皆さんと「DBC に向けたお見合い」をする為です。

大会会場は大阪城から歩いて数分、新ビジネス街の一角にある松下IMPホール。バナーセレモニー、遠藤理事による開会点鐘、ご来賓のご挨拶、ヴァイオリン演奏など一連のセレモニーが終わった後の休憩時間に京都洛中クラブのメンバーを探し「取り敢えずのご挨拶」を済ませました。

一旦席に戻り改めて配られたパンフレットを見てビックリ、何と懇親会でのテーブルが京都洛中クラブの皆さんと一緒にいたのです。恐らく遠藤理事の粋な計らいだったのでしょ。やっぱりワイズの仲間って良いな一って実感した次第です。全てのプログラムが終わり直ぐ隣りにあるホテルニューオータニの宴会場へ移動、チェックインを済ませ懇親会の会場へと向かいました。テーブルには既に京都洛中クラブの皆様9名が席に着いておられました。お一人お一人と名刺を交換しながら改めてご挨拶をさせて頂きましたが、2時間に及ぶ会話を通して皆さんとは本当にスッカリ旧知の間柄になってしまいました。

特に、山中ワイズは小生が東日本区理事であった時、京都部の部長をされていたので当時の話で盛り上がり一層親近感が湧いた気がします。山中ワイズからのお話の中で最も印象に残っているのは「これを機会にDBCの締結に向けクラブ内の意見をまとめたと思っていますが、急がずユックリお互いの交流を深めながら時間を掛けて進めて行く事が我々の望むところです。」という言葉でした。

富士五湖クラブとしても皆さんの意向を伺いながら締結の可能性を探って行きたいと思います。

あれやこれや

須藤 繁

ようやく伊東での生活が落ち着いてきて、大好きな美術館に行くことができるようになった。最近では天竜市にある秋野不矩美術館と、和田英作展が開催されていた三島市の佐野美術館を訪れた。秋野不矩は91歳で文化勲章を受章、93歳まで生きた女流画家。インドの風景画で有名だが、彼女が最初にインドを訪ねたのは53歳になってからであった。一方、和田英作は早くから日本の洋画界の中心を歩み、巨匠と呼ばれ84歳で亡くなった。和田は42歳ごろから薔薇と富士の絵を数多く描くようになり、「富士薔薇太郎」の愛称で呼ばれるほどになった。富士を書くため富士吉田の刑部旅館にしばしば投宿しており、河口湖美術館にも富士の絵が飾られている。この2人とも明治生まれなので、人生の転機となった53歳、42歳という年齢は、当時の平均寿命からすれば人生の終盤であり、その時になって初めて自分が描くべきものを発見したことになる。私も人生の終盤を迎えていることは同じだが、人生の転機になるようなことにはもはや出会うことはないだろう、そう思っていた。しかし、この2人の絵を見ながらあれやこれやと考えてみると、自分が最近変わったことがあることに気が付いた。それは自然、とりわけ植物がとても身近に感じられるようになったことだ。今まであまり気にしなかった木々の若葉の形や葉の色、図鑑にも載っていない道端の小さな白い花などにすぐ目が向くようになり、風にそよぐ葉擦れの音や花が地面に落ちるときのかすかな音にまで耳が敏感になってきた。カタカナの名前はもはや覚えられないが、やはり樹木や花々の名前はいちいち気になる。カメラのメモリーは花の写真が続いて、時折一緒に写しても妻はどうせ私は添え物でしょなどと嫌味をいう（花の美しさも君には負けることの証明写真だと言うのですが）。私は自分のこの変化が本物かどうか確かめたいし、楽しみにしていきたい。でも何故こんなことが起こったのだろう。

《山梨 YMCA だより》

露木淳司

6月11日のチャリティーランでは大変お世話になりました。謹んで御礼申し上げます。年度が変わり、それぞれのワイズメンズクラブも新たな体制でのスタートとなったご様子で、会長を始め新役員の皆様にはご就任おめでとうございます。一年間よろしく願い申し上げます。山梨YMCAも大澤英二理事長の下、新理事、評議員それぞれ3名、新常議員として6名の方にご就任いただきました。特に今年から毎回常議員会にご陪席いただいていた甲府及び甲府21ワイズの両会長には、正式に議決権を有する常議員にご就任いただくことになっております。

ところで、いよいよ70年目の夏が始まりました。今年は2泊のキャンプを障がい児フクロウを含めて3本、一泊富士登山キャンプ1本、日帰りのわいわい地球塾を25本用意して、子供たちの参加をお待ちしています。夏は、初めてYMCAを利用するメンバーが最も集まる季節です。将来のユースリーダー、ワイズメンの卵として、秋以降に定着する仲間を増やしていきたいものです。そのためには万全の体制を準備して、安全に楽しめるプログラム運営を志します。

これからの予定

7/8(金)	7月キックオフ例会	ふれあいセンター
7/30(土)	7月納涼例会	河口湖
8/19(金)	8月第1例会	ふれあいセンター